

# 風水害・土砂災害から あなたと大切な人の命を 守るために

— 警戒レベル4 避難指示までに必ず避難!! —

警戒レベル	新たな避難情報等		これまでの避難情報等
5	 <p>災害発生 又は切迫</p>	<p>きんきゅうあんぜんかくほ <b>緊急安全確保</b>※1</p>	<p>災害発生情報 (発生を確認したときに発令)</p>
<p>~~~~&lt;警戒レベル4までに必ず避難!&gt;~~~~</p>			
4	 <p>災害の おそれ高い</p>	<p>ひなんしじ <b>避難指示</b>※2</p>	<p>・避難指示(緊急) ・避難勧告</p>
3	 <p>災害の おそれあり</p>	<p>こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b>※3</p>	<p>避難準備・ 高齢者等避難開始</p>
2	 <p>気象状況悪化</p>	<p>大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)</p>	<p>大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)</p>
1	 <p>今後気象状況 悪化のおそれ</p>	<p>早期注意情報 (気象庁)</p>	<p>早期注意情報 (気象庁)</p>

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。

※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人にも必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

## 警戒レベル3 高齢者等避難

ご高齢の方や障がいのある方など、避難に時間を要する人やその支援者は危険な場所から避難。その他の人も避難の準備を整え、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

# 命を守るために 避難情報の意味を 正しく知りましょう

- 市町村が避難情報を発令した時は、表を参考に、**具体的な避難行動**をとりましょう。
- 気象庁から警戒レベル1や警戒レベル2が発表されている時は、災害への心構えを高めたり、ハザードマップなどで避難行動を確認しましょう。
- 日頃から防災情報の入手方法を確認したり、避難場所や避難経路、連絡方法などを家族・地域の人と話し合い災害に備えましょう。

警戒レベル	避難情報等	避難行動等
<b>警戒レベル 5</b> 命の危険 直ちに安全確保！	<b>緊急安全確保（市町村が発令）</b> ※市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。	既に災害が発生・切迫している状況です。命が危険ですので、直ちに身の安全を確保しましょう。
<b>〈警戒レベル4までに必ず避難！〉</b>		
<b>警戒レベル 4</b> 危険な場所から 全員避難	<b>避難指示（市町村が発令）</b> ※避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令されます。	災害が発生する危険が高まっています。速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。
<b>警戒レベル 3</b> 危険な場所から 高齢者等は避難	<b>高齢者等避難（市町村が発令）</b>	避難に時間を要する人（ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等）とその支援者は危険な場所から避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
<b>警戒レベル 2</b>	<b>洪水注意報・大雨注意報等（気象庁が発表）</b>	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
<b>警戒レベル 1</b>	<b>早期注意情報（気象庁が発表）</b>	災害への心構えを高めましょう。

## 日頃からどう行動するか決めておきましょう

災害種別	ハザードマップ等の確認 ※お住まいの市町村で入手できます	避難場所（手段・時間） ※実際に避難場所までの経路を確認してみましょう	避難のタイミング ※警戒レベル4までに必ず避難しましょう	家族・知人の連絡先	
				氏名	電話番号
洪水・浸水による災害	<input type="checkbox"/> 確認済	避難場所【 】 電話番号【 】 時 間【 分】			
土砂災害	<input type="checkbox"/> 確認済	避難場所【 】 電話番号【 】 時 間【 分】	例)警戒レベル3高齢者等避難が発令された時		

※市町村から避難情報が発令されていなくても、身の危険を感じた時には速やかに避難しましょう。また、避難することが危険なときは、建物の上層階や少しでも崖から離れた場所へ移動するなど身の安全を確保しましょう。

## 新型コロナウイルス感染症が収束しない状況でも「ためらわず」避難しましょう

新型コロナウイルス感染症が収束していない状況で、もし災害が発生したら？一人ひとりが自覚と思いやりをもって行動することが、感染拡大や混乱をくい止めるためには必要不可欠です。

### 避難時に気をつけること

- マスクを着用して避難場所へ向かいましょう
- 避難場所にとって行くものを確認しましょう

マスク アルコール消毒液 体温計 食料  
水 常用薬 お薬手帳 など

### 避難場所で気をつけること

- 避難場所に入る前に、体調チェックを受けましょう
- 避難場所のルールに従って行動しましょう

**ルール例**

- マスクを着用する
- 会話は距離をとって必要最低限にとどめる
- こまめに体温をチェックする
- こまめに手洗いや消毒をする
- 体調不良を感じたら、すぐに運営スタッフに報告

## 普段から「避難」する場所を決めておきましょう

小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けること。災害時の避難場所について考えてみましょう。

行政が指定した避難場所への立退き避難

安全な親戚・知人宅への立退き避難

安全なホテル・旅館への立退き避難

※このほかに屋内安全確保もあります。

避難情報の詳細は、島根県ホームページをご確認ください。

## 情報入手しましょう

「しまね防災メール」は、**市町村が発令する避難指示等の情報**や気象注警報、土砂災害警戒情報、河川洪水予報、地震・津波情報、国民保護情報など、防災情報や緊急のお知らせを、メールで配信します。どなたでも登録いただけますので、ぜひご利用ください!!  
無料でご利用いただけますが、通信に要する費用（パケット料）は、ご利用される方の負担となります。

# LINE公式アカウント 島根県警災害情報BOX

河川のはん濫や家屋の倒壊など県内の  
災害に関する情報を画像や動画でお寄せください。



**あなたの画像・動画が災害から「いのち」を守ります**



**まずはQRコードを読み取り、  
友だち登録を!!**

送っていただいた画像・動画は警察の災害活動  
に役立てます。人命に関わる情報、緊急を要する  
内容は110番通報をお願いします。

LINE ID @574iqqnw



島根県警察本部